

第2次船橋市文化振興基本方針 令和8年度個別事業評価シート

事業名	令和7年度きららホール主催事業				
担当課	市民文化創造館（きららホール）	担当者	田中	連絡先	423-7261

第2次基本方針における事業の位置付け

最も該当する基本目標	I 気づき始まる
最も該当する施策	I 気づき始まる 施策② 気軽に多様な文化に触れることができる機会の提供
関連目標・施策	II 学び楽しむ 施策① あらゆる人々が文化・芸術活動に参加できる環境の整備

事業の概要

開催年度	令和7年度		
開催経緯	市民文化創造館は、市民が優れた文化芸術を享受できる機会を提供することを経営方針としており、開館時よりさまざまなジャンルの質の高い公演の開催に努めている。 また、例年事業テーマを選定し、多彩な事業と併せて年度ごとに特色のある事業も展開している。		
事業目的	市民が優れた文化芸術を享受できる機会を提供すること、及び若い才能の発掘や支援など、市民の文化を創造しながら船橋市の芸術文化を育んでいく		
定性目標	地域住民が良質な音楽の生演奏等の文化芸術を楽しむ機会を提供することで、文化的な交流を促進し、住民の心豊かな生活を支援することを目指す。		
定量目標	定員数合計の7割の入場者数を目指す。		
対象	地域住民		
事業内容	様々なジャンルの質の高い公演を実施するとともに、ワークショップでは市民が文化芸術に触れ、学ぶ機会を提供する。		
実施主体	市	市との関わり	主催・共催
情報発信	☒ 広報ふなばし ☒ Facebook	☒ HP ☐ X	☒ チラシ ☐ その他（パンフレット）

第2次船橋市文化振興基本方針 令和8年度個別事業評価シート

経年

年度	令和4年度 (決算)	令和5年度 (決算)	令和6年度 (決算)	令和7年度 (決算)	令和8年度 (予算)
事業費＝決算額	4,356,500	4,284,925	6,575,730	6,744,045	6,288,500
市予算	1,872,883	1,604,940	2,106,193	2,480,944	3,100,000
補助金・協賛金等	156,000	0	956,000	1,240,000	1,356,000
その他(チケット等売上)	2,327,617	2,679,985	3,513,537	3,023,101	1,832,500
人工(常勤職員)	6	6	6	6	6
人工(会計年度任用職員)	0	0	0	0	0
その他人工(実行委員)	0	0	0	0	0
定量目標値	3,249	3,064	3,433	3,433	3,278
定量目標値の設定根拠	市民文化創造館定員(264名)×70%×公演数 ※ただし無料公演は250名×70%×公演数、ワークショップは募集人数が少ないため、参加者、鑑賞者を含めて30名とする。	市民文化創造館定員(264名)×70%×公演数 ※ただし無料公演は250名×70%×公演数、ワークショップは募集人数が少ないため、参加者、鑑賞者を含めて30名とする。	市民文化創造館定員(264名)×70%×公演数 ※ただし無料公演は250名×70%×公演数、ワークショップは募集人数が少ないため、参加者、鑑賞者を含めて30名とする。	市民文化創造館定員(264名)×70%×公演数 ※ただし無料公演は250名×70%×公演数、ワークショップは募集人数が少ないため、参加者、鑑賞者を含めて30名とする。	市民文化創造館定員(264名)×70%×公演数 ※ただし無料公演は250名×70%×公演数、夏休みワークショップは30名、裏方ワークショップは20名とする。
定量実績値	2,934	3,241	3,650	3,730	
【%の場合は計算根拠も記入】 Ex.来場者○人 アンケート回収数○ アンケート回収率○%					
事業内容 ※現年度は計画	有料公演7本(主催7本) 無料公演11本 ジャンル 音楽14本 演劇2本 舞踊1本 郷土芸能1本 ワークショップ1本	有料公演6本(主催5本、共催1本) 無料公演11本 ジャンル 音楽13本 演劇1本 演芸2本 郷土芸能1本 ワークショップ1本	有料公演8本(主催8本) 無料公演11本 ジャンル 音楽15本 演劇1本 演芸2本 郷土芸能1本 ワークショップ1本	有料公演8本(主催7本、共催1本) 無料公演11本 ジャンル 音楽13本 演劇2本 演芸3本 郷土芸能1本 ワークショップ1本	有料公演8本(主催7本、共催1本) 無料公演10本 ジャンル 音楽12本 演劇1本 舞踊1本 演芸3本 郷土芸能1本 ワークショップ2本
定性目標の実績について 経緯・変遷	アンケート結果(「大変満足」・「満足」の割合) 有料公演平均 R4 94.1% R5 96.2% R6 96.3% R7 93.9% よりみちライブ平均 R4 96.5% R5 95.5% R6 94.6% R7 94.5%				
自由記述 (これまでの欄で書き切れない内容・特に推したい年度の事業PR・補足説明等、自由に記入する。)					

第2次船橋市文化振興基本方針 令和8年度個別事業評価シート

事業評価

評価対象年度	令和7年度
評価実施年度	令和8年度

事業所管課による一次評価

1：目標を大幅に下回ってしまった。 2：目標をやや下回ってしまった。 3：おおむね目標通りに達成できた。
4：目標をやや上回る実績が得られた。 5：目標を大幅に上回る実績が得られた。

定性評価	評価項目	定性目標の達成度				
	評価理由	1 ☐	2 ☐	3 ☐	4 ☒	5 ☐
	アンケート結果から、ご来場いただいた方には概ね満足いただけているので、定性目標である住民の心豊かな生活を支援に貢献できているのではないかと考える。					

定量評価	評価項目	定量目標の達成度				
	評価理由	1 ☐	2 ☐	3 ☒	4 ☐	5 ☐
	目標としている人数と概ね変わらない人数来場いただいているため					

文化振興推進協議会に 助言・提案を求めたいこと (何が課題か、どのような助言 を求めたいか、明確に記入する こと)	課題
	船橋のたからものである、神楽はちょっとよりみちライブの特別公演として毎年行っておりますが、当館主催の事業の中でも、人気の公演で、2年連続で満席となっております。ただ人気というだけではなく、市内に伝わる貴重な文化遺産を後世に伝え、文化の振興と発展に寄与するうえでも重要な公演であると考えております。現在は市内で継承されている5団体のうち4団体に持ち回りで公演を依頼しておりますが、負担が大きく、出来れば辞退したいとの話もあります。
	求めたい助言
	船橋が誇る伝統文化である本公演を持続的に行うために、何か良い方法はありますか。

文化振興推進協議会委員による二次評価（文化振興推進協議会にて協議）

事業に対する評価・ 今後の事業展開への 助言・提案	
---------------------------------	--

フォローアップ

今後の対応 (文化振興推進協議会委員による二次評価を受けての対応を記入してください。)	
--	--

対応の結果 (今後照会予定です。無理に結果を作り出す必要はありません。結果が出た場合のみ記入してください。)	
---	--